



2021年5月14日

各位

会社名 ブリッジインターナショナル株式会社
 代表者名 代表取締役社長 吉田 融 正
 (コード番号：7039 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 経営企画本部長 金澤 史 英
 (TEL 03-5787-3030)

2021年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

ブリッジインターナショナル株式会社は、2021年2月25日発表の「株式会社アイ・ラーニングの株式取得（子会社化）」に伴い、2021年2月12日に公表しました2021年12月期の連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期 連結業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	4,246	482	485	323	90.20
今回修正予想 (B)	5,590	485	487	328	91.52
増減額 (B-A)	1,344	3	2	5	-
増減率 (%)	31.6	0.7	0.5	1.7	-
対前年増減率 (%)	53.3	10.8	10.5	12.1	-
ご参考 前期(2020年12月期)	3,646	438	441	293	82.71

2. 修正の理由

2021年12月期（以下「当期」という。）の連結業績につきましては、2021年12月期中においては新型コロナウイルスの感染拡大の影響による不透明感が続く一方、確実に企業のインサイドセールスの導入が進みDX需要が増えると引き続き捉え、期中に全株式を取得した子会社、株式会社アイ・ラーニングを連結の範囲に含めたため、売上高は前回業績予想を31.6%と大幅に上回る見込みとなりました。

また利益に関しましては、株式会社アイ・ラーニングの50百万円程度の利益貢献はあるものの、株式取得によるのれんの償却や取得にかかる費用の計上に加え、当第2～4四半期における追加投資による影響と合わせ、計47百万円程度の費用を新たに見込み、上記予想値となっております。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は業況の変化等によって予想数値と異なる場合があります。

以上